

生命科学院 修士課程 第1次入学試験(生命医薬科学コース)における 出題範囲の変更について

平成30年度生命科学院修士課程第1次入学試験 より, 試験問題の出題科目及び出題内容を以下のとおり変更します。

○生命医薬科学コース

<現行>

有機化学I、有機化学II、生物科学I、生物科学II、物理化学、薬理学、薬剤学の7科目から3科目を選択して解答していただきます。

物理化学:

化学熱力学、反応速度論、量子化学、分子分光学、生体分子の物性・相互作用解析の範囲で、基本的な原理とそれに基づく公式の導出および応用について、標準的な物理化学の教科書(「アトキンス物理化学」や「スタンダード薬学シリーズ物理系薬学I」(東京化学同人)など)の基礎的な記載事項のなかから出題されます。



<変更後>

有機化学I、有機化学II、生物科学 I、生物科学 II、**物理化学・分析化学**、薬理学、薬剤学の7科目から3科目を選択して解答していただきます。

※薬理学、薬剤学を同時に選択可能。(平成29年度入試より同時選択可能)

物理化学・分析化学:

化学熱力学、反応速度論、量子化学、分子分光学、生体分子の物性・相互作用解析、**定量分析、分離分析**の範囲で、基本的な原理とそれに基づく公式の導出および応用について、標準的な物理化学の教科書(「アトキンス物理化学」や「スタンダード薬学シリーズ 物理系薬学I、II」(東京化学同人)、**「分析化学」(丸善出版)**、など)の基礎的な記載事項のなかから出題されます。